

# 史跡 ハイク。

明媚なコースを制し、  
天下を取った気分。

## 天王山

[京都・大山崎町]  
歩行時間:約1時間30分

羽柴(豊臣)秀吉が明智光秀を破り、織田信長の後継者となった山崎の合戦の地・天王山。その頂上への道は快適なハイキングコースになっている。竹林のこみちを過ぎると中腹にやや急な坂があるが、それを越えればなだらかで、古戦場を一望できる。天下統一の出発点となった山崎城跡でもある山頂(270.4m)に立てば、気分も爽快。帰りは宝積寺へ抜けるルートへ。その途中、大阪平野を望む青木葉谷展望広場では、好天時に秀吉ゆかりの大阪城が見えることも。

Course



Access 電車/JR京都線山崎駅下車

Info 大山崎町政策総務課企画観光係 ☎075-956-2101

Hiking Guide

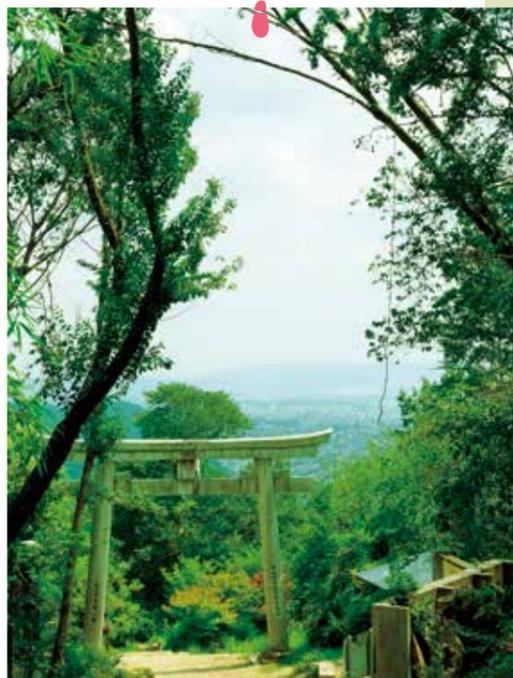
「天王山をまるる会」が「天王山登頂証明書」を発行しており、宝積寺や山崎駅前のデイリーヤマザキなどで1部100円で入手することができます。登頂の記念にぜひ手に入れておこう。ちなみに、天王山登頂証明書を50部集めて申請すると50回登頂者として表彰され、名前入り特製オリジナルグラスも贈呈されるので、挑戦してみては?



コースに沿いには秀吉の天下取りの物語を描いた陶板画が。作家の堺屋太一氏による解説文も興味深い。



涼やかな竹林のこみちを過ぎると坂道が急になってくる。



7合目の旗立松あたりから眺望が開けてくる。旗立松展望台は山崎の合戦の古戦場が眼下に広がるビュースポット。



### Tennozsan Map



酒解神社の神輿庫を過ぎたら頂上はすぐ! 分岐点では道標の確認を。



中腹には急坂道あり。疲れたら旗立松展望台脇の休憩所で小休止を。

観音寺  
(山崎聖天)



[アサヒビール大山崎山荘美術館]へは小さなトンネルをくぐって。



復路は往路と別ルートで。青木葉谷展望広場からは大阪平野を一望。



記念碑が合戦の地であることを物語る。案内版には山崎の合戦の背景や戦況について詳しく書かれている。



コースには山崎合戦以外の史跡も。幕末、禁門の変を首謀したが、新政府樹立の夢破れ自刃した17名の志士たちが眠る十七烈士の墓。



みごと登頂! 山頂は静かな森の中にあり、風涼やかで爽快な気分。



宝積寺は724年に行基が開基したと伝えられる古刹。山崎の合戦で秀吉の本陣が置かれた。

ハイキング前後のお楽しみ



アサヒビール大山崎山荘美術館

約5,500坪の庭園に佇む英国風山荘を中心とする美術館。河井寛次郎ら民藝運動ゆかりの作家の作品やモネの「睡蓮」などの西洋美術の名作が。●乙訓郡大山崎町銭原5-3 ☎075-957-3123 (総合案内) 10:00~17:00 月曜休(祝日の場合は翌日休)&臨時休館あり 入館料=大人900円



ブーランジュリー エトルタ

ご夫婦で営むアットホームなパン屋さん。店内にはフランス・アルザス地方のタルトフランベや食パン、6種類以上のベーグルから焼き菓子まで、バラエティ豊かなメニューがズラリと並んでいる。●乙訓郡大山崎町大山崎西谷4-5 ☎075-951-7078 7:30~19:00 月・火曜休&不定休



カフェタビタビ

ナチュラルな雰囲気居心地の良いカフェ。3種から選べるケーキセットや、野菜たっぷりの日替わりランチが人気。登山前のモーニングや登山後の一杯にも最適。●乙訓郡大山崎町大山崎西谷4-6 ☎075-957-9180 7:00~19:00(日・祝は8:00~18:00) 月曜休(祝日の場合は翌日休)